

新しい洗濯表示

平成28年12月
から

洗濯のしかた



	液温は95℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる
	液温は70℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる
	液温は60℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる
	液温は60℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
	液温は50℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる
	液温は50℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
	液温は40℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる
	液温は40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
	液温は40℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯ができる
	液温は30℃を限度とし、洗濯機で洗濯ができる
	液温は30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
	液温は30℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯ができる
	液温は40℃を限度とし、手洗いができる
	家庭での洗濯禁止

乾燥のしかた



タンブル乾燥

	タンブル乾燥ができる (排気温度上限80℃)
	低い温度でのタンブル乾燥ができる (排気温度上限60℃)
	タンブル乾燥禁止

自然乾燥

	つり干しがよい
	日陰のつり干しがよい
	ぬれつり干しがよい
	日陰のぬれつり干しがよい
	平干しがよい
	日陰の平干しがよい
	ぬれ平干しがよい
	日陰のぬれ平干しがよい

ぬれ干しとは、洗濯機による脱水や、手でねじり絞りをしないで干すことです。



漂白のしかた



	塩素系及び酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる
	酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止
	塩素系及び酸素系漂白剤の使用禁止

アイロンのかけかた



	底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げができる
	底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げができる
	底面温度110℃を限度としてスチームなしでアイロン仕上げができる
	アイロン仕上げ禁止

クリーニングの種類



ドライクリーニング

	パークロロエチレン及び石油系溶剤によるドライクリーニングができる
	パークロロエチレン及び石油系溶剤による弱いドライクリーニングができる
	石油系溶剤によるドライクリーニングができる
	石油系溶剤による弱いドライクリーニングができる
	ドライクリーニング禁止

ウェットクリーニング

	ウェットクリーニングができる
	弱い操作によるウェットクリーニングができる
	非常に弱い操作によるウェットクリーニングができる
	ウェットクリーニング禁止

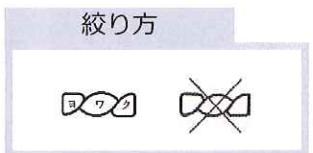
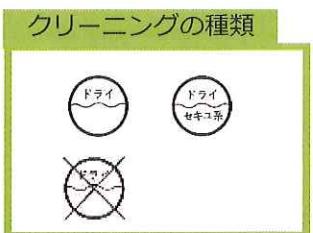
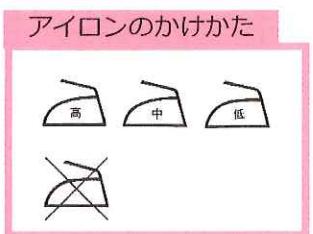
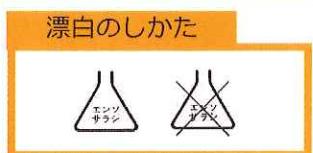
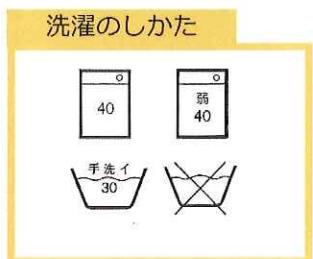
ウェットクリーニングとは、クリーニング店が特殊な技術で行うプロの水洗いと仕上げまで含む洗濯です。



覚えて上手に
洗濯しよう！

洗濯表示の記号の対比

11月30日までの洗濯表示の記号



12月1日からの洗濯表示の記号

洗濯のしかた



洗濯液の温度は40°Cを限度とした手洗いができる

家庭洗濯（洗濯機洗い）ができる
記号の中の数字は洗濯液の上限温度を表す
「-」は「線なし」よりも弱く、
「=」はさらに弱い洗い方を表す

家庭での洗濯はできない

漂白のしかた

塩素系及び酸素系漂白剤が使える

酸素系漂白剤のみが使える

漂白剤は使えない

乾燥のしかた

自然乾燥の記号

つり干し

平干し

ぬれつり干し

ぬれ平干し

日陰のつり干し

日陰の平干し

日陰のぬれつり干し

日陰のぬれ平干し

タンブル乾燥の記号

家庭でタンブル乾燥ができる

点の数は乾燥温度を表す

「..」はヒーターを「強」等に設定

「.」はヒーターを「弱」等に設定

タンブル乾燥禁止

ぬれ干しは脱水せず（絞らず）に干すことを表す

アイロンのかけかた



アイロン掛けはできない

アイロンをかけることができる

点の数はアイロンの底面温度の上限を表す

「..」は200°C（高温）まで

「.」は150°C（中温）まで

「.」は110°C（低温）まで

クリーニングの種類

ドライクリーニングの記号

ドライクリーニングができる

パークロロエチレン等の溶剤を使用

石油系溶剤を使用

ドライクリーニングはできない

ウエットクリーニングの記号

ウエットクリーニングができる

W W W

「-」は「線なし」よりも弱く、
「=」はさらに弱い洗い方を示す

ウエットクリーニングはできない

絞り方

対応する記号なし

は新しい洗濯表示の記号ではなく、必要に応じて「弱く絞る」等の付記用語で表示される

は自然乾燥の記号におけるぬれ干しの記号にその意味を含んでいる